平成19年５月１日　　りんせい　　第 393 号

林声

OKAYAMA

おかやま

№393.　2007．5．1

おかやま名木バンク増殖対象木「醍醐桜」（真庭市別所）

目　次

○就任のごあいさつ …… 2
○事業紹介 …… 3
○普及情報 …… 4
○普及指導最前線 …… 5
○木材の利用促進 …… 6
○林研グループ活動紹介 …… 6
○研究だより …… 7
○お知らせ …… 8
○林産物市況 …… 10

就任のごあいさつ

治山課長
磯田　耕治

新緑の候を迎え、会員の皆様方には御健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。森林の適正な整備と山地災害の防止・復旧等に努め、地域林業の発展に力を尽くす所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、治山課では、平成十六年の台風第二三号による風倒木被害地の復旧を積極的に推進しておりますが、昨年の梅雨時期には風倒木未処理地を中心として多くの山地災害が発生いたしました。

荒廃した森林を早急に復旧し、安全・安心な生活を確保することが何よりも緊急の課題であり、森林災害復旧事業や治山事業、あるいは危険箇所の解消を目的として本年度創設した風倒木危険箇所解消促進事業等により鋭意取り組んでまいります。

また、地球温暖化に対する関心が高まる中で、健全で多面的な機能を有する森林を育成し、森林吸収源対策にも寄与するため、おかやま森づくり県民税を活用しながら間伐等推進三カ年対策の達成を図ってまいります。

森林所有者等による適切な森林整備を推進し、山村地域の活性化を図っていくためには林内路網の整備が不可欠であり、林道整備事業を計画的かつ重点的に推進することとしております。

さらに、水源のかん養、生活環境の保全等森林のもつ公益的機能の確保を一層図るため、保安林の適正な配備・管理を進めるとともに、秩序ある林地の開発指導に努めてまいります。

これらの施策を市町村や関係団体等と緊密な連携を図りながら実施する所存でございますので、皆様方のお力添えを頂きますようお願い申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

林業試験場長
藤原　彰夫

新緑の候を迎え、会員の皆様方には御健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により林業試験場長を拝命いたしました。誌上をお借りし一言御挨拶を申し上げます。

林業試験場は、開設されてから本年で五五年目を迎えますが、近年では、抵抗性アカマツ（桃太郎松）の作出と苗木の供給体制の確立、ウスヒラタケの品種登録及び菌床栽培技術の開発などで高い評価をいただきました。

県内では、平成十六年の台風による風倒木被害の復旧が着々と進められていますが、当試験場が被害の分析と対策の提案を行って作成された「災害に強い森林づくりの指針」が活用されています。

また、平成十八年には簡易に炭焼きができる軽量炭化炉を開発し、特許を出願するとともに、甘栗品種を開発して、国に品種登録を出願しているところです。

現在は、マツタケなど菌根性きのこの栽培技術の開発、花粉の少ないスギ・ヒノキの選抜や増殖、広葉樹林の造成、天敵利用の松くい虫防除、竹林の拡大防止など新分野の試験研究にも積極的に取り組んでおり、本年度は低コスト作業道の作設に関する研究と技術の普及を新たに展開いたします。

森林・林業に携わっておられる地域の皆様に頼りにされる開かれた試験場を目指して、様々な相談や照会に迅速に対応するほか、場内の各種展示施設を県民の皆様に公開し、案内もいたしております。

今後とも皆様のお役に立てるよう努力する所存でありますので、一層の御支援と御利用をよろしくお願い申し上げます。

会員・関係者の皆様方のますますの御繁栄を心から祈念申し上げて就任の御挨拶といたします。

木材加工技術センター所長
藤長　恭常

この春から木材加工技術センターに勤務することとなりました。県内の木材資源が有効に活用され、木材に携わる方々のお役に立てるよう努力して参りたいと考えております。

当センターは、木材・木製品に対する消費者の要望に応え、県産材の需要拡大と木材産業の振興を図るため、昭和六十三年四月に開設され、今年で二〇年目を迎えております。

設立当時、三〇年生前後であったスギ・ヒノキ人工林は、今や収穫期を迎えようとしておりますが、肝心の木材需要は、鉄やコンクリート等他材料との競合に加え、外国産材との競争など厳しい状況に直面しています。

こうした中で、当センターでは、開設以来県産材の材質特性の

解明や集成加工、木材乾燥技術の開発、更には難燃性や耐腐朽性の向上等保存処理技術の開発に加えて、製造現場の様々な課題に対処するため、企業からの依頼試験や商品開発を目的とした共同研究にも取り組んでおります。

これまでの研究成果は、毎年センター業務報告書にとりまとめて公表するとともに、年間三〇〇件を超える技術相談や研修会等で広く活用しております。

今後とも住宅資材としての品質と加工性の向上を図るため、集成加工や乾燥処理がもたらす強度への影響の解明、変形や変質の少ない複合乾燥技術の開発、製材・集成材・ボード加工技術の開発とその応用研究、さらには樹皮や工場残材等を活用したバイオマス技術の開発を進め、現場のニーズに密着した研究、研修、相談業務を心がけて参りたいと存じますので、気軽に当センターを訪ねていただきますようお願いしまして、御挨拶とさせていただきます。

▼事業紹介▲

「風倒木危険箇所解消促進事業」を創設しました。

平成十六年台風第二三号による風倒木被害地については、森林組合、森林所有者等の皆さんのお力によって、計画の約七割に当たる三千ヘクタールの整理が完了するなど、ほぼ順調に復旧が進められています。

しかし、一方では色々な事情から放置されたままの被害地が残されており、昨年の梅雨時期には、こうした被害地において多くの山地災害が発生しました。

このため、岡山県では、二次災害の発生が心配される風倒木危険箇所の復旧を一気に進めるため、おかやま森づくり県民税による新たな補助事業として、「風倒木危険箇所解消促進事業」を実施することにしました。

この事業は、森林災害復旧事業などによって復旧されない危険箇所の解消を目的としており、風倒木の伐採・整理・搬出のほか、既存の国庫補助事業では補助対象となっていない土砂等の流出を防ぐための丸太柵工や筋工を補助対象としています。

また、表土が浅い岩石地や急傾斜地のために植栽が難しいという事情に配慮して、区域全体の跡地造林を義務づけないことにしました。被害地の状況に応じて地表かき起こしや広葉樹の部分植栽などの方法により自然力を活かして植生の回復を進めることにしております。地域における安全・安心の確保に向けて、積極的な活用をお願いします。

補助対象箇所は、十八年度末で復旧のめどが立っていない危険箇所で、県民（支）局で調査・決定することになりますので、詳しい内容につきましてはそれぞれの森林課へお問い合わせください。

―事業の内容―

放置されている風倒木危険箇所等における森林機能回復のために行う二次災害防止及び広葉樹林化施業に必要な経費を助成します。

【採択基準】

・対象箇所

風倒木被害地のうち、人家、道路等に近接し、風倒木の滑落や土砂崩壊等の二次災害の発生が危惧されているにもかかわらず、既存の補助事業による復旧が困難な風倒木危険箇所等。

・施行面積　一箇所当たり被害区域面積〇・一ヘクタール以上

・補助対象施業

①二次災害防止施業（風倒木の伐採　整理　搬出　丸太柵工等）

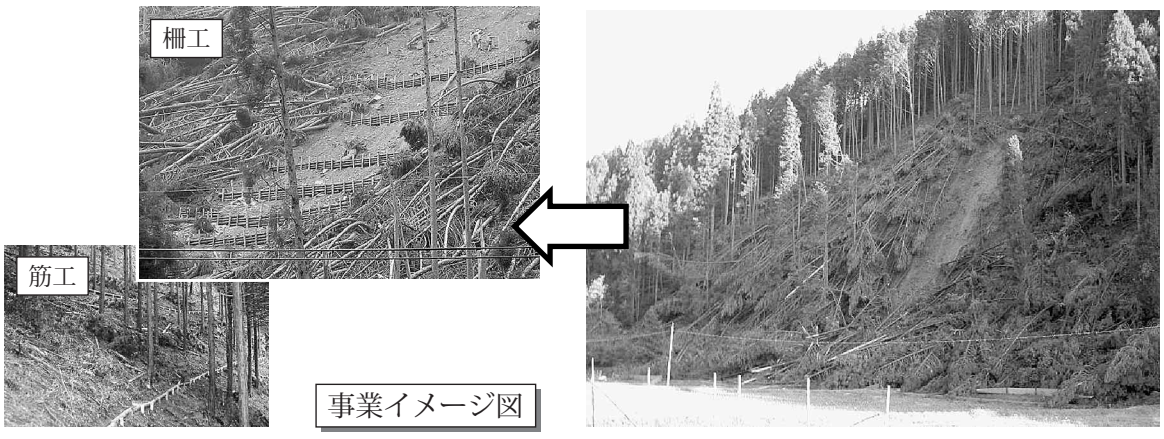
②広葉樹林化施業（地表かき起こし　部分植栽　丸太筋工等）

【事業量】　四三ヘクタール（十九年度）

【補助率】標準経費の二／三以内

【予算額】　八二、四一八千円

【事業実施期間】十九～二十年度



事業イメージ図

（治山課　造林班）

普及情報

森林・林業を考える際に基本、基礎となる数字を覚えている事は大切です。

今回は、主に林産関係の、知っておきたい数字を紹介します。

・約三二パーセント

平成十七年の岡山県製材工場等における乾燥材の生産比率です。全国平均の約二一パーセントと比べるとずいぶんと高い水準ですが、木材は乾燥して使用するのが常識となるにはまだまだ遠い道のりのようです。

・約一五パーセント

木材を大気中に長期間放置すると木材の含水率は一定の値になります。この含水率を平衡含水率と言います。日本の屋外の平衡含水率が約一五パーセントです。

ちなみに、木材の含水率は全く水を含まない木材だけの重さ（全乾重量）に対する水分の重さの比率をパーセント表示するので、スギ材などは一〇〇パーセントを遙かに超える含水率になることもあります。

・約一トン

伐採したヒノキの生木一立方メートルの重量です。

スギ・アカマツでは約〇・九トンです。

山元での原木の重量測定は困難なので過積載には十分注意して下さい。

・約〇・二立方メートル

一般的な木造住宅で使用される一平方メートル当りの木材の量です。一坪当たりでは約〇・六立方メートルになります。

木材一立方メートルの乾燥重量を四二〇キログラムとし、木材一キログラム中の炭素重量を約半分とすると、平均的床面積の木造住宅一軒で約四トンの炭素を蓄積している試算になります。

木造住宅が街にある第二の森林と言われる所以です。

・約七センチメートル

三五角（一〇五ミリメートル×一〇五ミリメートル）の無節柱をつくるのには最小限この径級までに枝を打っておく必要があります。曲りや傷の巻き込みの厚みを計算して遅くともこの太さまでに枝打ちします。

よくビール瓶の太さと例えられますが、ずいぶんと細い事に驚くと思います。

余り脈絡もなく数字を紹介しましたが他にも重要な基本的数字は多々あります。

その照会や根拠の説明等は県民局・支局の森林課の林業普及指導員、また林業試験場・木材加工技術センターまでお問い合わせ願います。

（林政課　林業普及指導員）

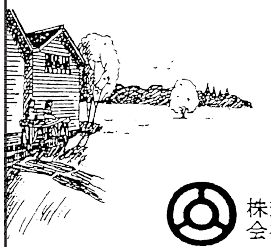
コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
コマツ中国㈱津山営業所
ＴＥＬ.（0868）28－2261

ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9トン	7.4トン	13.9トン
接地幅	1,960㎜	2,320㎜	2,490㎜
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185㎜	1,620㎜	1,910㎜
最小掴み径	105㎜	95㎜	80㎜
ウインチ	有	無	無

林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。
１日からでもお気軽にご利用下さい。

KOMATSU



緑あふれる環境づくり
株式会社 山都屋
本社　〒703－8273　岡山市門田文化町２丁目11番51号
TEL(086) 272－2161　FAX(086) 272－2142
http://www.harenet.ne.jp/yamatoya
大阪営業所　津山営業所　水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています
公園修景施設・土木用資材
防腐処理・住宅用プレカット資材
さんもく工業株式会社
〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目6番3号
TEL086-262-0137(代)　FAX086-262-0130

普及指導最前線

「和気美しい森」にハイキングコースが完成

東備普及指導区

一　はじめに

東備普及指導区では、多くの県民の方々に、森林に関心を寄せ、森林の良さを実感してもらうため、「和気美しい森」の魅力づくりに取り組んでいます。昨年度、地域や町と協働で整備した「天神山ハイキングコース」を御紹介します。

二　内　容

このハイキングコースは、和気町の合併（平成十八年三月）記念と「和気美しい森」の新たな魅力づくりとして、当普及指導区が和気町に提案したもので、地元地区、天神山保勝会、和気美しい森づくりの会に話を持ちかけながら、協働で整備を行いました。

天神山ハイキングコース

【整備の内容】

○コース「和気美しい森」～「天神山」延長約五〇〇メートル

○風倒木処理、修景施業、歩道沿いの刈り払い

○樹木の名札付け

六〇箇所、四〇種

○巣箱の設置　一〇箇所

平成十八年十一月十二日、和気町発足記念行事として開催された「美しい森～天神山ハイキング大会」には、子供からお年寄りまで約百人の参加者がありました。

名札付けされた樹木の前で足を止めて観察する人や、戦国天神山城跡に思いを寄せる人、眼下に広がる吉井川の見事な眺望に歓声をあげる人など、参加者はそれぞれに「和気美しい森」から天神山までのハイキングを楽しんでいました。

三　おわりに

本年度も、地域や町、和気美しい森づくりの会と共に、「和気美しい森」の新たな利活用に取り組む予定です。「和気美しい森」の魅力に触れ、森づくり活動への参加者が増えるよう頑張っていきたいと考えています。

（林業普及指導員　久野直人）

津山地域林研グループ現地研修会・交流会の開催

津山普及指導区

智頭林研との交流会

津山地区林業研究グループ連絡協議会（会長　倉持照憲）と津山地区林業同志会（会長　宗安和彦）は、林業技術の向上と各グループの交流を深めるため、合同で現地研修会・交流会を開催しました。

今回は、平成十九年三月二十日鳥取県において、会員等四〇名が参加し、「鳥取式作業道の研修」、「優良材生産団地の視察」、「智頭林研との交流」を行いました。

まず、大橋式高密度路網と高知県四万十式技術を融合させた「鳥取式作業道」のノウハウについて鳥取県林政課の職員から説明を受けた後、雪の残る現地で視察を行いました。支障木や根株の有効利用、災害を防ぐための排水処理など、低コストで崩れにくい作業道の開設は大変参考となりました。

その後、昨年の林業グループコンクールで最優秀賞を受賞した智頭林業研究会との交流会を行い、女性オペレーターによる作業道開設や高密度路網育林、オキノヤマスギの大径材生産など、地域ぐるみでの低コスト林業への取り組みについて研修を行いました。

鳥取式作業道の視察

（林業普及指導員　難波武博）

木材の利用促進☒「おかやま木の住まい普及事業」平成十九年度の受付を開始！☒

昨年度は御好評により十月で定数に達し受付を終了した本事業を、今年度も四月一日から受付を始めました。

適切な県産材の利用は、林業・木材産業の活性化、ひいては災害に強く多面的機能を発揮できる森林整備・保全へと繋がっていきます。この事業では県産材を一定量以上利用して木造住宅を新築された方に対して助成金をお支払いしております。

詳しい内容は次のとおりです。

【対象住宅】

次のすべてを満たす木造住宅

①自ら居住するため県内に新築される一戸建て木造住宅　②主要構造部材への県産材使用率九〇％以上かつ県産乾燥材使用率四〇％以上　③延床面積八〇㎡以上二〇〇㎡以下（今年度より三世代世帯の場合については二〇〇㎡を超える住宅も対象）　④内装等に県産材を二〇㎡以上使用　⑤建築確認又は建築工事届が平成十九年四月一日以降

【一戸当たりの補助金額】

県産材（主要構造部材）の使用量に応じて三区分

県産材使用量☒	補助金額☒
一〇㎥未満☒	三〇万円☒
一〇㎥以上二〇㎥未満☒	四〇万円☒
二〇㎥以上☒	五〇万円☒

【申込方法】

建築地を管轄する県民局もしくは支局の森林課に、棟上げ二十日前までに所定の申込書及び必要書類を提出

【申込期間】

四月一日から受付が予算枠に達するまで（予定数二〇〇戸）

木材は、コンクリートや鉄筋と比べて軽い割には強く、耐熱性にも優れている等、家づくりに適した素材です。

木のぬくもりを感じる快適で健康なマイホームを考えられておられる方、愛着ある地元の木材を使っての家づくりを計画されている方は是非この事業の活用を御検討ください。

（林政課　木材需要拡大推進班）

林研グループ活動紹介☒「災害に強い森づくりの手引き」の作成（奈義町林業振興会）

勝英普及指導区

一　はじめに

奈義町林業振興会は、優良材の生産を目的とした林業経営や技術の習得・向上を図るため、平成七年に結成されました。現在、延原豊之会長を中心として、一二名の会員により活動を行っています。

二　活動の紹介

平成十六年十月の台風第二十三号による森林被害は、奈義町においても被害面積が約五百ヘクタールにも及ぶなど、未曾有の被害をもたらしました。これまで、優良材生産を目指して山づくりに励み、これから本格的な収穫期に入るという時期での被害であったことから、林業関係者のショックは計り知れないものでした。現在、復旧作業が計画的に進められていますが、森林所有者の多くは、将来に向けてどのような山づくりを進めていけばよいのか不安を抱いています。

奈義町林業振興会としても、地域の森林・林業の再生のため、何をすべきなのか、何が求められているのか検討した結果、将来に禍根を残さない森林の在り方・方向性を森林所有者に示すことが林研グループとして必要ではないかと考えました。

こうした状況の中、昨年度、全国林業研究グループ連絡協議会が実施する「吸収源対策森林施業推進活動支援事業」の助成を受けることになり、広葉樹造林など森林災害復旧技術を向上させるための研修会の開催や冊子「災害に強い森づくりの手引き」の作成に取り組みました。

この手引きでは、今回の災害の惨状と復旧への取組について、後世に伝えるため記録として残すとともに、広葉樹を活用した風倒木被害地の復旧技術指針などを掲載しています。今後の災害に強い森づくりのための参考資料として、森林所有者の皆さんに有効に活用していただき、災害復旧推進の一助になればと願っています。

（林業普及指導員　安東義朗）

研究だより

栗の新品種ができました

林業試験場
研究員　阿部　剛俊

最近、渋皮が簡単に剥ける甘栗（中国栗）が、コンビニやスーパー等で普通に見られるようになりました。この甘栗は、ほぼ全てが輸入によるものですが、日本では栽培できないのでしょうか？。

中国栗の栽培は明治以降日本各地で試みられましたが、環境条件に適さなかったため失敗に終わっています。その後、日本の風土に適した品種も開発されましたが、新芽を加害するクリタマバチによる被害が激しく、現在のところ産地として成功している例はほとんどありません。

こうした中、新見市哲西地域では「哲西栗」の名前で中国栗品種の「傍士三六〇号」を栽培しており、その渋皮離れの良さや食味の良さが評判となり、口コミによる注文販売や地元特産品売場での販売を行っています。しかし、この「傍士三六〇号」もクリタマバチの害を受けやすく、どこででも栽培できるものではありません。

そこで、岡山県林業試験場では、場内で育成してきた中国栗の中から虫害への耐性や実の形質等に優れた三個体を選抜し、それぞれ「岡山１号」「岡山２号」「岡山３号」と名付け、品種登録出願を行いました。以下にそれぞれの特徴を紹介します。

岡山１号

中国遼寧省産の実から育てた二三年生の木です。実の重さは一五グラム前後で哲西栗とほぼ同サイズで食べごたえがあり、渋皮離れが良く甘いのが特徴です。実の成熟期は十月中旬で、平成十八年の収量は一二・六キログラム／樹でした。

岡山２号

中国湖南省産の実から育てた二三年生の木です。実の重さは六・五グラム前後とやや小ぶりで、渋皮離れが良くて甘く、実の成熟期は十月下旬です。平成十八年の収量は一三・八キログラム／樹でした。

岡山３号

中国湖南省産の実から育てた二三年生の木です。実の重さは六グラム前後と２号よりもさらに小ぶりで、渋皮離れが良くて甘く、実の成熟期は十月下旬です。平成十八年の収量は二九・六キログラム／樹と、とてもたくさんの実をつけました。

調査の中でこれらの三品種はいずれもクリタマバチの加害を受けにくく、さらに、実を加害するクリシギゾウムシやクリミガ等の害も少ない傾向が見られました。

現在、接ぎ木苗による栗園を試験場内に造成しており、結実までの年数や成長量、樹齢毎の収量等を調査していく計画です。またクリタマバチの加害には周期性があるため追加調査を行っていく予定です。

なお、現在出荷できる苗はありませんが、接ぎ木で増殖中です。今後、どのような形で普及していくかは現在検討中ですので、今しばらくお待ち下さい。

新品種の美味しい食べ方

苗を出荷できない現状で申し訳ありませんが、調理法についても検討しましたので紹介します。

中国栗は全般的に日本栗よりも粉質で焼き栗に適しており、今回の三品種も同様です。加熱には火力調整が簡単にできるホットプレートが適しています。温度を一三〇度に設定し、栗の実を生のままでホットプレートに置き、蓋をして三〇分加熱します。（一三〇度以上に設定すると破裂し危険です。破裂を防ぐには加熱前に鬼皮にカッター等で切れ目を入れておくことが有効です。）途中一、二回蓋を開けて蒸気を飛ばします。仕上げに土鍋に移し、トロ火で表面に焦げ目が付くまで煎ると鬼皮が爪で割りやすくなります。

また、栗ご飯などの料理に使用するには、鬼皮に切れ目を入れてから濡れ布巾に包み、レンジで三〇秒～一分間加熱すると半生状態で渋皮を簡単に剥くことができます。（注）紹介した調理法は経験によるものです。調理の際は破裂等に十分気をつけてください。

栗の新品種

▼▼▼お知らせ▲▲▲

岡山県立森林公園が開園しました。

県立森林公園（三四〇㌶）が、四月六日に開園しました。

同公園は、鏡野町羽出及び上齋原地域の鳥取県境に位置し、十二月から四月の雪解け時期まで閉園していますが、今年は一九七五年のオープン以来、最も早い開園となりました。例年なら四月初めには、一㍍前後の雪が残っているところですが、今年は非常に雪が少なく、日陰にわずかに残る程度でした。ミズバショウやザゼンソウは一～二週間早く姿を見せました。

五月は、新緑の季節でブナやカラマツが芽吹き、山々がパステル調に淡く色づいて、一年の中でも大変美しい時期です。林床にもイワウチワ イワナシ ミヤマカタバミ エンレイソウ チゴユリなど、次々可愛らしい花が咲き出します。野鳥たちが盛んにさえずり、森の生き物も活発に動き出します。

もちろん、新緑の季節だけでなく、森林公園では四季を通じて変化する自然に触れられます。是非、何度も森林公園に足を運んでみてください。

十一月末日まで開園しております。

～おすすめの見どころ～

熊押し滝

園内で最も深い谷にある滝で、大小六段からなり、水量が豊富です。付近はブナやカエデ類が多く、新緑、紅葉の季節は格別です。

熊押し滝

奥ブナの平

標高九七〇㍍の台地にあり ブナの純林が美しく、神秘的な雰囲気が感じられます。

奥ブナの平

○森林公園管理事務所

○八六八（五二）○九二八

林業作業士育成研修の受講者を募集します

岡山県林業労働力確保支援センターでは、林業労働に必要な専門知識や技能を習得し、地域林業の基幹となる優秀な担い手を養成するため、林業労働者を対象とした「林業作業士育成研修」を毎年実施しています。

今年度も六月二十五日から予定しております。

詳細につきましては 各森林組合 木材組合へ支援センターから五月上旬に募集案内を送付します。

〔研修の概要〕

研修場所

①内部研修

岡山県林業試験場（勝央町）

②外部研修

指定研修機関（津山市・新見市・岡山市・倉敷市）

研修日程

平成十九年六月二十五日～平成十九年十一月十六日の間

①内部研修

第一期～第六期（各五日間で第二期のみ三日間）

②外部研修十日間程度

募集人員　十名程度

受講資格

原則として五五歳未満で三年以上林業事業体に雇用されている者。

受講申請締め切り

平成十九年五月三十一日（木）

その他

研修費用は原則無料（宿泊費、食費等は受講者負担）

○問い合わせ先

（財）岡山県林業振興基金

岡山県林業労働力確保支援センター

（○八六）二二五―九三八二

担当　井上・岡本

森林林業関係イベント参加者募集中

開催日時	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H19.５.３（木） 10：00～12：00	道の駅「鯉が窪」 （新見市哲西町）	みどりの募金 （街頭募金）	備中県民局新見支局森林課 TEL：0867－72－9169
H19.５.12（土） ９：30～12：00	真備琴弾岩探鳥コース （倉敷市真備町妹地内）	探鳥会	備中県民局森林課 TEL：086－434－7061
H19.５.20（日） ９：00～12：30	欅の杜 （井原市門田町）	欅の杜塾 第85回杜の市 特産品の販売 等	欅の杜塾 会長 藤井直彦 〒715－2111 井原市門田町3892 TEL：0866－62－5685
H19.５.23（水） 11：00～12：00	JA全農おかやま津山営業所 （津山市草加部）	第30回 JA 全農おかやま乾椎茸品評会表彰式	JA全農おかやま園芸部園芸生産課 TEL：086－296－0112
H19.６.14（木） 10：30～12：00	勝山文化センター （津山市勝山）	第42回岡山県乾しいたけ品評会表彰式 第40回岡山乾しいたけ箱物コンクール表彰式	岡山県森林組合連合会 TEL：086－222－7671
H19.６.17（日） ９：00～12：30	欅の杜 （井原市門田町）	欅の杜塾 第86回杜の市 特産品の販売 等	欅の杜塾 会長 藤井直彦 〒715－2111 井原市門田町3892 TEL：0866－62－5685

優良種菌で確かな収穫
もりのたねごま
◆シイタケ，ナメコ，ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。
製造総発売元　森産業株式会社
岡山営業所　岡山市辰巳46－104
TEL 岡山(086)805－7033㈹

▲表紙の説明▼

岡山県では、歴史や学術的に貴重な地域の古木を増殖、保存する「おかやま名木バンク」を林業試験場に設置しています。

今年度の「林声」の表紙は、平成十八年度に増殖対象木に選定された二六件の中から季節にあった樹木を紹介していきます。

「醍醐桜」（真庭市別所）

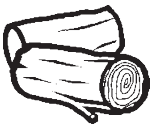
伝説によれば、後醍醐天皇が隠岐配流の際、この桜を見て賞賛したといわれ この名がつきました。

推定樹齢　七〇〇年
胸高直径　二・三メートル
樹　高　一八メートル

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う
美津吉商事株式会社
津山市一方 194　〒708-0883　TEL(0868)23-2255
http://www.mitsuyoshi.com/

緑化用種苗器材
庭公園樹各種芝
造園設計・施工
株式会社 菁芳園
岡山市東古松２丁目10-28
電話　222－4038

緑豊かな未来のために
緑資源機構分収造林
独立行政法人
緑資源機構中国四国整備局
〒700-0826 岡山市磨屋町２番５号
TEL(086)226-3295　FAX(086)231-6344



林産物市況

木　材（４月17日）

単位：千円／㎥

樹種	長さ	径級	直材		小曲り		概況
杉	３ｍ	７～13	250	－	小曲り	－	出荷材積 約1,600㎥
		14細	8	－	本130	－	
		14～16	13.5	－	本130	－	
		18～20	13.5	－	9	－	杉
	４ｍ	７～12	本400	△	9	－	中目材　横ばい
		18～22	11	－	本170	－	柱　材　横ばい
		24～28	11	－	8	－	小径木　横ばい
	６ｍ	18～20	18	－	8	－	
桧	３ｍ	７～10	本230	△	10	－	
		11～13	本300	－	本130	－	
		14細	15	－	本130	－	桧
		14～16	24.5	－	6	－	中目材　横ばい
		18～20	24.5	－	23.5	－	柱　材　横ばい
		22～24	20.5	－	23.5	－	小径木　横ばい
		26㎝上	20.5	－	16	－	
	４ｍ	７～13	本280	－	16	－	
		14㎝	25	－	本170	△	
		16～18	28	－	21	－	
		20～22	21	－	26	－	
		24～28	22.5	－	18.5	－	
		30㎝上	25	－	18	－	記号
	６ｍ	14㎝	20	－	20	－	△　強気配
		16㎝	37	－	15	△	－　横ばい
		18～20	36.5	－	33.5	－	▼　弱気配
		22㎝上	23	－	33.5	－	
松	３ｍ	18～24	12	－	20	－	
	４ｍ	24～30	15	－	8	－	

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

乾しいたけ（10月20日）

- 出品数量　5.0 t
- 価格高値　5,550円
- 安　　値　300円
- 総 平 均　3,200円

銘柄	価格 平均	価格 高値	相場
香信大	5,120	5,550	◎
香信中	4,080	5,300	○
香信小	3,200	4,200	○
小間	－	－	－
香信山成	3,190	3,460	○
バレ大	3,270	5,220	○
バレ中	2,870	4,330	○
スライス	1,750	4,390	△
花どんこ	－	－	－
上どんこ	5,500	5,500	◎
並どんこ	4,090	5,020	○
並並どんこ	2,960	4,600	○
小玉どんこ	970	1,860	□
山成どんこ	2,670	2,900	○
こうこ	3,860	5,390	□
格外	2,150	3,410	△

価格：円／kg
（相場）
強：◎　保合：○　弱保合：□　弱：△
資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

製　材（４月上旬）

樹種	寸法	等級	区分	安値～高値
スギ	正角３ｍ　10.5㎝角	特等	G	33,000～35,000
		特等	K	45,000～55,000
	正角３ｍ　12㎝角	特等	G	33,000～35,000
		特等	K	45,000～55,000
ヒノキ	正角３ｍ　10.5㎝角	特等	K	70,000～75,000
	正角３ｍ　12㎝角	特等	K	70,000～75,000
マツ	平角４ｍ　10.5～12㎝×15～18㎝	一等	G	35,000～40,000 KD60,000～65,000
米マツ	正角３ｍ、４ｍ　10.5㎝角	特等	G	48,000～51,000
	平角３ｍ、４ｍ　10.5×15～21㎝	特等	G	48,000～51,000
北洋アカマツ	タルキ４ｍ　3.8㎝角	特等	G	58,000～60,000
ホワイトウッド	間柱３ｍ　2.7㎝×10.5㎝	特等	K	58,000～60,000

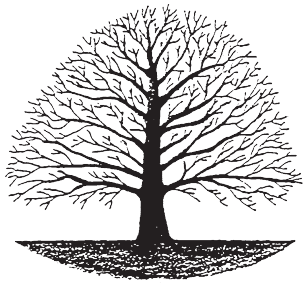
注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

「緑の募金」
ご協力をお願いします
募金期間
春のみどりの月間：4月1日～5月31日
秋のみどりの月間：10月1日～10月31日
緑の募金で
ふせごう地球温暖化
21世紀は森林の世紀
（社）岡山県緑化推進協会
岡山市錦町１－８　TEL･FAX (086)221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工
その他木製品の注文承ります
水を活かす FOREST
株式会社 フォレスト
〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号
TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計
森林整備の総合計画
治山・林道に係る用地測量
公共事業に係る保安林業務



社団法人 岡山県治山林道協会

本所　〒703-8233 岡山市高屋225－１
TEL（086）271－3711
FAX（086）271－3773
支所　〒708-0013 津山市二宮1849－２
TEL（0868）28－9360
FAX（0868）28－9363

―― 安全・人と自然・調和 ――

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤　　〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
〔樹皮食い防止に〕バークガード　　〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
（お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ）

販売元：原岸株式会社　　大同商事㈱大阪営業所
TEL：086－465－7136　　TEL：06－6231－2819

サンケイ の松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）が出来る
スミパイン® 乳剤

伐倒木用くん蒸処理剤
キルパー®

樹幹注入剤 グリンガード®・エイト
メガトップ® 液剤

伐倒駆除剤
パインサイド® S油剤C,D

お問合せは　県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社
大阪営業所
大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

林声　平成十九年五月一日（三九三号）
編集　岡山県庁林政課内
発行人　岡山県林業改良普及協会

危険な伐採・草苅作業等で、他人（第三者）にケガをさせたり、物を壊した場合に生ずる法律上の賠償責任を補償する保険です。

請負賠償責任保険

引受保険会社　共栄火災海上保険㈱
東中国支店　岡山支社
〒700－0026　岡山市奉還町1丁目7番7号
（オルガ7階）
（TEL）086－214－3562
（FAX）086－255－0771

お守りとして、是非ご検討ください。

お問い合わせは

共栄火災海上保険株式会社　代理店
株式会社　ケンモリヘ
（岡山県森林組合連合会　100％出資会社）
〒700－0866　岡山市岡南町２丁目５番10号
（TEL）086－224－7343
（FAX）086－224－2655

承認番号　B0724062　A0004　2007年４月

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用厚層植生マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート	再生紙利用植生シート
グリーンフォーマット〔切土軟岩用〕	森樹郎マット〔切土土砂用〕	張りウッド®〔盛土用〕	ハリシバモック〔盛土用〕	ペパール®〔盛土用〕

「岡山県エコ製品」の認定を受けた５品目
間伐材や古紙を有効利用した環境緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社
http://www.nihon-shokusei.co.jp/
東中国支店／津山市高尾573-1　TEL（0868）28-0256
岡山営業所／岡山市横井上1328-2　TEL（086）294-1000

FOREST INSURANCE
森林国営保険

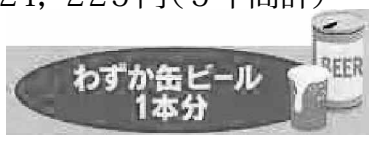
加入できる森林は？　人の手が加わった森林
加入期間は？　１年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。
岡山県では平成18年度に10億円以上の保険金が支払われました。

契約のモデルケース（１haあたり）

樹　種…ヒノキ　契約時林齢…１年
保険期間…５年　保険金額…最大188万円
一時払いだと21，225円（５年間計）

樹　種…ヒノキ　契約時林齢…26年
保険期間…５年　保険金額…最大299万円
一時払いだと37，375円（５年間計）

1ヶ月あたり約350円



1ヶ月あたり約620円

○保険金額を50％にすることにより、保険料を50％にすることも出来ます。
○条件によって金額が変わってきますので、詳しくは最寄りの森林組合、県民局・支局森林課まで

岡山県農林水産部治山課　電話番号086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています